



ひのみだより 10月号

横浜市港南区港南台 4-37-1 TEL045(832)4726



～ひろしまの思い出～

副校長 笠井 清隆

来年度の修学旅行先が広島だということで、資料をもらいがてら30年ぶりに広島を訪れた。

広島といえば、広島風お好み焼きだ。鉄板の上で手際良く調理される様子を見るだけで、もう美味しい。

関東では大阪風のお好み焼きが一般的だ。

だが、私の友人T(広島出身)に言わせれば、「あんなの(大阪風)は『まんじゅう』じゃけえ。」

まあ、半世紀続くお好み焼き論争はおいとくとして、語尾の「じゃけえ」が、何ともいい味なのだ。

他にもTの話す広島弁で覚えているのが、

「やねこいのう」。面倒くさいとかしつこいとか、そんな意味らしいが、「やねこい」という語感がぴったりなのだ。方言でしか言い表せない感情といえるだろう。

30年前の広島訪問は貧乏大学生のころ。宿代を節約するため、遠慮もなくTの実家に行きこみ、初対面のTの父上とお酒をくみ交わし、ご馳走になった。

そんな旅を終えて、ある夜、Tの下宿で、どうしてそんな話になったのか思い出せないが、Tの父上が原爆の被爆者だと聞いた。その他にも、被爆直後、お酒で放射線を洗い流せるという噂が広まり、Tの父上もたくさんお酒を飲んだということ(だから今も大酒飲みだということ)。そして、T自身も被爆二世として定期的に健康診断を受けているということも。

Tの父上はそれから何年も後に、ガンで他界された。被爆者が何年、何十年も経ったのちにガンを発症

する現象は、放射線による「後障害」の代表的な例だという。原爆が「終わらない恐怖」といわれる所以だ。

今回広島に行くにあたり、平和記念資料館(原爆資料館)の再訪も目的だった。

私の記憶の中の30年前の資料館は、もっとおどろおどろしいイメージだったが、今回は、展示の一つ一つについて語られる一人ひとりの人生に悲しさがこみあげた。自分が年をとって変わったせいもあるだろう。もう一つには、資料館の展示が何年かに一度、たくさんの議論の末にリニューアルをされているそうなので、違う感じを受けたのかもしれない。

しかし何より驚いたのは、たくさんの外国の人々が訪れて、真剣に展示をみていたことだ。小学校低学年くらいの外国の子どもも多くいて、同じ親として、考えさせられた。

うちの子どもたちも一度は平和記念資料館に連れていきたいと思いながら、実現しないまま、もう家族旅行についてくる年齢ではなくなってしまった。

本校の3年生が、沖縄や広島を訪れていることがうらやましい。若い時の感性は、特別だからだ。

でも、年をとってからでも、旅は面白い。

その土地、その場所、その時でしか感じられないものが、旅にはあるからだ。

2026 夏の部活動報告

～3年間の集大成！そして新チームへ～

野球部 夏の市総体まで、苦しい試合が続きました。しかし、3年生が決してあきらめることなく練習を盛り上げ、士気を高めてくれたおかげで、市総体で初勝利を掴むことができました。その後、シード校との試合で負けてしまいましたが、日々成長する選手たちの姿があったと思います。そんな3年生たちから、日々の練習への取り組み方や、日々の過ごし方を学んだ後輩たちが、「誰からも愛される野球部」になれるように、そして、先輩たちが成し遂げられなかった「県大会出場」を果たせるように新チームも頑張っています。

サッカー部 3年生最後の大会が終わり、新チームとしての活動が始まりました。初めての合同チームでの活動に戸惑いながらも、今は秋季大会に向け、止める、蹴る、走る、闘う、コミュニケーションにこだわって頑張っています。

ソフトテニス部 市総体では、思うように結果を残すことができませんでしたが、3年生が最後まで全力な姿を見せてくれました。7月後半から新チームが始まり、「人から応援され、人を応援できるチーム ～協力・全力・努力～」を目標に走り出しています。

陸上競技部 3年間の練習の成果を感じる、充実した夏となりました。3年生は勉強との両立に苦心したことと思いますが、限られた時間の中で集中して取り組む、立派な姿を見ることができました。結果は、区民大会6名、区大会5名が入賞しました。市総体では2名が入賞し、10月に行われる県総体に出場予定です。9月からは新チームとして、部員同士で積極的にコミュニケーションをとること、一つひとつの動きの意味を考え、限られた時間の中で集中して練習することを大切にしています。秋には秋季大会、駅伝やロードレースが控えています。各々の目標に向かって、一つずつ努力を積み重ねてまいります。

バスケットボール部 3年生の最後の大会は、惜しい所で負けてしまいましたが、3年間一生懸命努力したものが出し切れた大会だったと思います。良き先輩として後輩に受け継いでもらえたらと思います。その背中を見て新チームも頑張っています。

茶道部 夏休みの半日を使って、サカエスタのお茶室で稽古をしました。参加した生徒全員がこうした学校外での活動を経験していたので、慣れた様子で、昨年以上に学校の教室ではできない充実したお稽古ができました。特別な時にしかいただかない季節の和菓子の銘や掛け軸などの茶道具について問答のまねごとをする時間もあり、お点前のお稽古だけでなく、茶会の席の雰囲気を楽しむ豊かな時間を過ごすことができました。

バドミントン部 7月には区大会、8月には強化リーグなど新チームとしての活動が始まりました。夏休み終了後には秋の新人戦、市大会につながる団体戦区予選が予定されているため、自分の課題と向き合いながら練習をすることができました。また、自分たちで部活を運営していく自覚を持ち、少しずつ練習に取り組む姿勢に変化も出てきた夏の練習でした。

吹奏楽部 7月の終わりに行われた吹奏楽コンクールに出場しました。今年度は部員数がとても増えたので、例年と違う部門での出場となりました。大きく変わったのは曲数です。例年1曲なのに対し、今回は2曲仕上げなければならませんでした。決して簡単なことではなく、とても大きな挑戦でしたが、結果はどうあれ、最後まで走り切ることができて本当に良かったと思います。また、「応援してくれた人たちへ自分たちの思いが届くような演奏をしよう」「聴いてくださる方々に楽しい演奏を届けよう」という目標が達成できたことは、間違いなく3年生の頑張りと普段から支えてくださるみなさんのおかげです。本当にありがとうございました。

10月にひかえた学習発表会での演奏も、同じ目標をもち、部員みんなで取り組んでいきます。熱いステージを、どうぞ楽しみにしててください！

女子バレーボール部 中学校3年間の集大成となる大会を終え、3年生の大きな成長を強く感じる夏となりました。これまでの大会では、なかなか思うようにいかず苦しい時間もありましたが、持ち前の「明るさ」と「元気」を粘り強く発揮し、諦めずに戦い抜いた結果、最後の大会で初勝利をもぎ取ることができました。チームの仲間と協力して努力を続けた姿は、後輩を導くものでした。新チームではそんな先輩たちの意思を引継ぎ、自分たちの目標に向かって日々の練習に打ち込んでいます。

美術部 3年生は毎年恒例の巨大絵画制作に入りました。今年度も力が入った作品になりそうな予感です。学習発表会では制作風景をドキュメンタリー風の動画に仕上げて発表します。合唱コンクールでは、ステージの背景に吊るしますのでご覧ください。2年生はスローガン制作を進めています。同じくステージ背景に吊るします。1年生も一人一点イラストの制作を進めました。コンクール関係では、「自転車盗難防止ポスター」で3年生1名が表彰されました。

理工部 ここ数年行っている夏休み恒例の活動である流しそうめんを行いました。1本の長い竹を縦に割り、節を取ってからふちと竹の内側にやすりをかけます。けがのないよう、またそうめんがスムーズに流れるようにいねいに整えていきます。やすりがけは時間のかかるとても根気のいる作業ですが、がんばって取り組みました。また、竹の組み方も工夫しました。当日みんなで食べたそうめんはおいしく、楽しい時間を過ごすことができました。

10 月 予定表

		1 年	2 年	3 年
1	木	専門委員会	専門委員会	専門委員会 ⑥FP学習会
2	金	評議会	評議会	評議会 ⑥合唱ワークショップ
3	土			
4	日			
5	月			⑥学年発表会
6	火	⑥学年発表会	⑤学年発表会	
7	水			3年進路保護者説明会
8	木			
9	金	⑤学活 連絡票返却 ⑥前期終業式 放課後教科相談		
10	土			
11	日			
12	月			
13	火	①後期始業式 認証式 専門委員会		
14	水			
15	木	芸術祭(学習発表会)		
16	金	芸術祭(合唱コンクール)		
17	土			
18	日			
19	月	①振り返り 評議会	①振り返り 評議会	①振り返り 評議会
20	火			
21	水	⑤講演会 体育館		
22	木	児童生徒交流日		
23	金	⑥17番授業		
24	土			
25	日			
26	月	①～⑤かながわ学力分析テスト	①～⑤かながわ学力分析テスト	
27	火			3年個人面談
28	水			3年個人面談
29	木			3年個人面談
30	金	⑥スマホ教室 体育館	⑥スマホ教室 体育館	3年個人面談
31	土			

11 月の主な予定

- 11 月 5 日(木) 交通安全教室
- 11 月 16、17 日 個別支援級宿泊学習
- 11 月 11 日(水)～13 日(金) 後期中間試験
- 11 月 20 日(金) 職業講話(1年生)